

表21 2016年末わが国の慢性透析療法の現況（所在県別）山梨県

透析施設の現況（施設調査票より）	
対象施設数	32
回収施設数	31
ベッドサイドコンソール台数	822
同時透析	814
最大収容	2,577

透析従事者数（施設調査票より）							
	医師	看護師	臨床工学技士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	29	224	97	11	1	47	409
兼務	76	25	44	27	8	5	185
合計	105	249	141	38	9	52	594

透析患者数（施設調査票より）						
	治療方法	通院	入院	合計		
治療方法 単独	血液透析（HD）	1,361	(66.9)	90	(83.3)	1,451 (67.7)
	血液透析濾過（HDF）	612	(30.1)	17	(15.7)	629 (29.4)
	血液濾過（HF）	0	(0.0)	0	(0.0)	0 (0.0)
	血液吸着透析	3	(0.1)	0	(0.0)	3 (0.1)
	在宅血液透析	2	(0.1)	0	(0.0)	2 (0.1)
	腹膜透析（PD）	42	(2.1)	0	(0.0)	42 (2.0)
HD(F), PDの 併用	週1回のHD(F)等との併用	14	(0.7)	0	(0.0)	14 (0.7)
	週2回のHD(F)等との併用	0	(0.0)	1	(0.9)	1 (0.0)
	週3回のHD(F)等との併用	0	(0.0)	0	(0.0)	0 (0.0)
	上記以外の併用	1	(0.0)	0	(0.0)	1 (0.0)
2016年末透析患者総数				2,143	(100.0)	

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

人口100万対比	2,581.9
2016年末透析患者のうち、夜間透析患者数	191
2016年HD(F)等で新規に透析導入した患者数	262
2016年PDで新規に透析導入した患者数	6
2016年 新規導入患者総数	268
2016年 透析患者死亡数	247

透析歴別患者数（患者調査票より）						
透析歴	男性	女性	合計	記載なし	総計	
2年未満	355 (24.2)	142 (20.1)	497 (22.9)		497	(22.9)
2年～	341 (23.3)	166 (23.5)	507 (23.4)		507	(23.4)
5年～	403 (27.5)	171 (24.3)	574 (26.5)		574	(26.5)
10年～	181 (12.4)	86 (12.2)	267 (12.3)		267	(12.3)
15年～	82 (5.6)	64 (9.1)	146 (6.7)		146	(6.7)
20年～	52 (3.5)	30 (4.3)	82 (3.8)		82	(3.8)
25年～	29 (2.0)	23 (3.3)	52 (2.4)		52	(2.4)
30年～	16 (1.1)	15 (2.1)	31 (1.4)		31	(1.4)
35年～	4 (0.3)	8 (1.1)	12 (0.6)		12	(0.6)
40年～	2 (0.1)		2 (0.1)		2	(0.1)
合計	1,465 (100.0)	705 (100.0)	2,170 (100.0)		2,170	(100.0)
不明	1		1		1	
記載なし						
総計	1,466	705	2,171		2,171	
平均	6.81	8.35	7.31		7.31	
標準偏差	7.01	8.31	7.49		7.49	

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

最長透析歴（患者調査表より）	
最長透析歴	42年 6ヶ月